

# 債権管理適正化指針（概要版）

## 背景

### 実務的課題

市税や住宅使用料などについては、滞納処分の強化に取り組んでいるが、使用料・手数料・財産貸付収入などの債権については、回収や整理を行う上でのノウハウの蓄積にバラつきがあり、効率的・効果的な債権管理が一律に行われているとはいえない。  
私債権の不納欠損処理の停滞

### 行財政改革アクションプラン

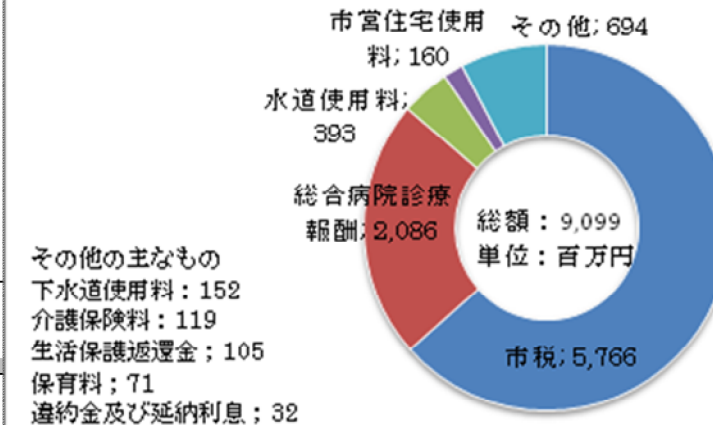
税外諸収入など、債権の統一的な処理基準の策定  
収入未済額の削減と公平性の確保

### 議会などの指摘

債権管理にかかる事務処理規定について、条例化も視野に入れ検討すべき  
市の債権を一元管理する組織を新たに創設してはどうか

全庁的観点から債権管理の適正化を推進

平成20年度収入未済額  
(国・県支出金及び営業外未収金を除く)



平成20年度～：関係部局の実態調査・課題の整理

## 平成21年度：債権管理適正化指針の策定

債権の発生から回収まで、それぞれの段階ごとに的確な債権管理を一層推進するための基本的事項を示すもの。  
個々の債権管理に当たっては、債権の性質や状況、回収にかかるコストを勘案し、最も適切な手法を選択。  
公債権・私債権の区分を明確化。

### 管理の徹底

- ・債権発生時のチェックの徹底
- ・債権管理簿の整理・管理
- ・債務者の資産状況等の把握
- ・債権を危うくする事態が発生した場合の保全・取立ての措置
- ・滞納未然防止・債権の保全

### 回収の強化

- ・督促や催告交渉、所在及び財産調査を徹底し、訴訟提起・強制執行を適切に実施
- ・債権管理回収業務の民間委託化を検討
- ・滞納整理状況の公開
- ・債権の確実な回収・滞納抑止

### 債権の整理

- ・債務者の状況により履行させることが著しく困難又は不相当なときは、債務の免除及び債権の放棄を行い、債権の整理を進める
- ・滞納債権の圧縮・解消

### 制度の管理

- ・回収強化・滞納防止の観点から制度の見直しを検討
- \* 担保・保証人の設定
- \* 審査の強化
- \* ノウハウの共有等
- ・さらに適正な制度へ

## 今後の方向

- ・本指針に基づき、各部局において、個々の債権の状況について点検を行い、回収強化を図るなど適正化を推進する。
- ・回収強化や滞納防止のための改革を推進する場合は、予算に反映する。
- ・佐世保市債権管理検討委員会（仮称）を組織し、強制執行や債権放棄に関する要件等の整理、民間委託化など、債権管理の実効性を高めるための方策を検討する。
- ・私債権の管理適正化のため、債権管理条例（仮称）の制定を目指すこととする。